機能ID	項番	枝番	機能名称	機能要件	実装区分	適合基準日
0100763	1.4.33.	4		ｅＬＴＡＸと連携して国税連携データ（ｅ－Ｔａｘの添付資料データ）を、税務システム上、ＨＵＬＦＴ連携機能（※）を利用して直接取り込み、一括更新できること。 ※国税連携システムが提供する「ＨＵＬＦＴを利用した他サーバ連携機能」	標準オプション機能	
0100239	1.4.33.	5		ｅＬＴＡＸと連携して国税連携データ（ｅ－Ｔａｘの添付資料データ）を取り込み、管理（設定・保持・修正）できること。	標準オプション機能	
0100764	1.4.33.	6		ｅＬＴＡＸと連携して国税連携データ（ｅ－Ｔａｘの添付資料データ）を、税務システム上、ＨＵＬＦＴ連携機能（※）を利用して直接取り込み、管理（設定・保持・修正）できること。 ※国税連携システムが提供する「ＨＵＬＦＴを利用した他サーバ連携機能」	標準オプション機能	
0100765	1.4.33.	7		ｅＬＴＡＸと連携して国税連携データ（法定調書）を取り込み、一括更新できること。	標準オプション機能	
0100766	1.4.33.	8		ｅＬＴＡＸと連携して国税連携データ（法定調書）を、税務システム上、ＨＵＬＦＴ連携機能（※）を利用して直接取り込み、一括更新できること。 ※国税連携システムが提供する「ＨＵＬＦＴを利用した他サーバ連携機能」	標準オプション機能	
0100767	1.4.33.	9		ｅＬＴＡＸと連携して国税連携データ（法定調書）を取り込み、管理（設定・保持・修正）できること。	標準オプション機能	
0100768	1.4.33.	10		ｅＬＴＡＸと連携して国税連携データ（法定調書）を、税務システム上、ＨＵＬＦＴ連携機能（※）を利用して直接取り込み、管理（設定・保持・修正）できること。 ※国税連携システムが提供する「HULFTを利用した他サーバ連携機能」	標準オプション機能	
0100240	1.4.34.			当初の課税計算後においてもデータ取込み及び台帳の反映・一括更新及びエラー抽出が行えること。	標準オプション機能	
0100241	1.4.35.			確定申告書の第一表～四表のＯＣＲデータ、パンチデータの取り込みができること。	実装必須機能（※）	
0100242	1.4.36.	1		ＫＳＫ第一表データを取り込んだ後にＫＳＫ第二表データを税務システムに取り込んだ場合は、双方のデータの紐づけが可能なこと。	標準オプション機能	
0100243	1.4.36.	2		ＫＳＫ第一表データを取り込んだ後にＫＳＫ第二表データを税務システムに取り込んだ際、双方のデータの紐づけがすでに紐づけられた場合、ＫＳＫ第一表、第二表のデータも取り込めること。	標準オプション機能	
0100244	1.4.37.	1		ＫＳＫ訂正、ＫＳＫ削除、ｅ－Ｔａｘ連絡不可データ及びｅ－Ｔａｘ連絡不可の取消データを判別し、対応する取込済みの国税連携データの有効及び無効（非合算）を判定できること。 ただし、各種データの有効・無効（非合算）を個別に指定している場合は、自動判定の対象外とできること。 ＜自動判定条件＞ ・データの取込日が最新のデータを有効とする。 　※ＫＳＫデータの取込日は、個別に指定もできること。	標準オプション機能	
0100245	1.4.37.	2		ＫＳＫ訂正、ＫＳＫ削除、ｅ－Ｔａｘ連絡不可データ及びｅ－Ｔａｘ連絡不可の取消データを判別し、対応する取込済みの国税連携データの有効及び無効（非合算）を判定できること。 ただし、各種データの有効・無効（非合算）を個別に指定している場合は、自動判定の対象外とできること。 ＜自動判定条件＞ ・有効・無効の判断において、ＫＳＫは、「年分、局署番号、整理番号、台帳番号」、ｅ－Ｔａｘは、「年分、局署番号、利用者識別番号、受付番号」が一致するデータはセットで判断する。	標準オプション機能	
0100246	1.4.37.	3		ＫＳＫ訂正、ＫＳＫ削除、ｅ－Ｔａｘ連絡不可データ及びｅ－Ｔａｘ連絡不可の取消データを判別し、対応する取込済みの国税連携データの有効及び無効（非合算）を判定できること。 ただし、各種データの有効・無効（非合算）を個別に指定している場合は、自動判定の対象外とできること。 ＜自動判定条件＞ ・ＫＳＫ新規とＫＳＫ訂正ではＫＳＫ訂正を有効とする。	標準オプション機能	
0100247	1.4.37.	4		ＫＳＫ訂正、ＫＳＫ削除、ｅ－Ｔａｘ連絡不可データ及びｅ－Ｔａｘ連絡不可の取消データを判別し、対応する取込済みの国税連携データの有効及び無効（非合算）を判定できること。 ただし、各種データの有効・無効（非合算）を個別に指定している場合は、自動判定の対象外とできること。 ＜自動判定条件＞ ・データの取込日が最新のデータが「ＫＳＫ削除」又は「ｅ－Ｔａｘ連絡不可データ」の場合は、そのデータを無効とする。	標準オプション機能	